

このまちに生きる

第11回 —障がい者施設地域交流展示会—

足立区内の社会福祉法人「あしなみ」「あだちの里」「はなさく福祉会」と「リード・エー」の4法人合同で地域交流展示会を毎年開催しています。下記の日程で、夫々の法人の日ごろの地域での活動・施設での活動を紹介しています。より多くの方々に私達の活動と、利用されている皆さんの様子を知っていただき、障がいを持つ方々への理解を深めて頂けることを願っています。各施設で日頃行なっている活動を皆さまに体験していただくコーナーもあります。リード・エーでは、作業所での作業風景や行事、グループホーム「あしの家西新井・西伊興」の様子を写真で紹介するだけでなく、法人主催の行事もご紹介します。また、カルチャー教室（陶芸・習字・水彩画・さをり織り）の多くの作品も展示します。会場にはご案内をする職員がいますので、ぜひお声かけください。来ていただいた方には、毎日先着50名様に各法人が用意したプレゼントもあります。夏休み中ですので、ご家族・友達同士など皆さんと一緒にぜひお越しいただき、たくさんの方々に見ていただくと嬉しいです。とても暑い時期ではありますがぜひ会場にお越しください。お待ちしております。

開催期間:2019年8月27日(火)~8月30日(金)

会場:足立区役所中央館1階 アトリウム

常設展示 9:00~17:00

(最終日は15:30まで)

体験コーナー:ぜひご参加ください

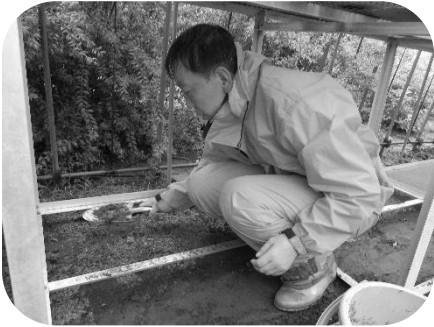
	27日(火)	28日(水)	29日(木)	30日(金)
10:00~ 12:00	くるみボタン 作り	さをり織り	かき氷デコ	ステンシル 竹福だるまコースター
13:00~ 15:00	さをり織り	パーラーピース	絵手紙	さをり織り

畑日記

高島 明美

7月になったのに涼しい日が続き、雨と曇り空ばかり。今年の梅雨は長い！長すぎる～！日照時間が少なくて、ハウスのお花たちの成長も心配です。6月後半に黒い寒冷紗をつけて暑さ対策していたのですが、ちょっとずらして、なるべく太陽の日が入るようにしました。

晴れた日にやりたいお仕事・・・赤土と腐葉土をふるい機にかけて土を作ったり、落ち葉等の切り返しをしたり、庭の雑草抜きをしたり・・・がたくさんあるので、少しでも雨が止むとハウスから出て作業をし、雨がひどくなったら「ハウスに入って～！」とメンバーさんに声をかける事の繰り返しでした。ハウス内では、ポットの中の雑草抜き・花の並べ替え・ポットあげ・サイズアップの植え替え等をしています。



ジメジメしたこの時期には、棚下に苔がびっしりと生えてしまっています。その苔を小さいシャベルやスプーンを使って取っていく作業もあります。下に敷いてある布や土を深く掘ってしまわないように、丁寧にやさしく取っていかないとはいけません。棚下に潜り込んでやるので腰も痛くなります。この地道で繊細な作業を黙々と、それもきれいにこなしてくれたのが増田さんです。シャベルを斜めのいい角度で持ち、真剣な顔つきで、隅から丁寧に取ってくれていました。あまりにも長～い時間同じ態勢で作業しているので、「出てきて、腰を伸ばして！」と声をかけるまでずっとやっていました。その横では松本さんが、「ジャーン！こんなにきれいになりました！」と効果音付きのアピールです。うん！満足そうにしているだけあって、きれい取れていましたよ。

そして、嬉しかったことを報告します。今回、ちょっと予定より多く作ってしまった「ルドベキア」という、ヒマワリに間違われることが多い可愛いお花。お花売りだけでは売り切れないし、ハウスの中もキツクなってきたりして、どうしようと思っていたのですが、市場に出荷することができました！！(^O^)/ 出荷するために、増田さんと桑原さんが、ポットを新しいものに交換したり、茶色くなってしまった葉っぱを取ったり、花ガラ摘みをして少しおめかしをしてくれました。内堀さんと一緒に、大久保さんと松村さんが市場まで運んでくれました。さらに嬉しいことに、追加で注文もいただきました！みんなの頑張りが認められたようで、本当にうれしくて、誇らしかったです。

長かった梅雨も台風と共に去っていきました。いきなり猛暑になって、体がびっくりしていますが、冷夏が心配されていましたが、やっぱり暑くなりそうな8月！みんな元気に乗り越えましょうね！



カルチャー教室 今後の予定

さをり 8月24日

習字 8月21日

音楽 8月22日

陶芸 8月はお休みです

水彩画 8月はお休みです

8月27日から区役所で行なう「障がい者施設地域交流展示会」にさをり・習字・陶芸・水彩画の作品を展示します。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りいただき、皆の力作を見ていただくと嬉しいです。

奥君日記よ (2019年7月)



1日 畑では増田さんと植え替えの仕事。帰りも「増田さんと田沢さんで帰る」令和元年7月に突入した「本当に1年は、早いもの」この頃特にそう思う?!

2日 朝よりムシムシする嫌な天気だ。畑では千日紅やマリーゴールドの植え替えの仕事。増田さん・水越君と植えた。午後の畑は、関根さんが「花の水やりに来てくれた」何度となくホースが外れてしまう。



3日 今日は、何時雨が降っても良いように「土振るい・草ぬき等をしていた皆だ」午後は植え替えの土も出来たので、俺は植え替えをやる。

4日 明日、引っ越し作業で休むため「雨は今日だけなら許す！」俺が居た。

5日 引っ越した。新しい家は良い感じ。さっそく二階よりで滑った俺。腕を擦りむいた痛い。頭を打たなくて良かったと思う。

6日 今日はベッドが届く、とても寝心地が良い。二度トイレに起きた。俺曰く「部屋からトイレまで少し遠いかも」部屋には、沢山の段ボール箱が積まれている。早く片さなくては駄目だ。



7日 の今日は、ホームセンターにて枕を買う。ふわふわで、何処かのホテル気分だ!!

8日 引っ越した新しい家をスマホに撮り、皆に見せるのだが肝心の池田さんには未だ見せていない。仕事は、木箱作業だった。

9日 今日は午前、公園掃除に行く。午後は水彩で「ブロッコリー」を書く、始めは良かったが色を塗り始めたら何だか分からなくなった。

11日 本日より竹ノ塚自転車清掃17台が始まった。今日届ける分は綺麗に磨いた。そして、俺にとって本当に久しぶりのエアロビをやった。6月は講師青木さんの顔しか見ていない。俺達は畑や北療育センターの草取りで忙しい毎日だった。今日は午後の2部でエアロビをやる事ができた。相棒は勿論、斎藤君だ。

12日 自転車掃除は、「北綾瀬方面だ4台。」吉井さんも、色々忙しいが今日終わって良かったと思う。あとは火曜日の「すがぬまサイクル」だ。自転車掃除の後は、水越君と銀杏箱作りだ。吉井さんの計算だと、とくに「終わっているはず、なのだが終わっていない箱作りだ?」

13日 土曜の今日は、午前畑で植え替えの仕事。「ひおうぎ」と言う花だ。午後は、昨日の箱作りをして帰った俺。後数枚で完成の箱だからだ。

17日 今日は一日、内職で「芳香剤の内職」良い匂いだけどずっと同じ部屋だとキツイかも...? 石川先生の音楽あり「色々な夏の歌」を歌う。

18日 今日は昨日の「芳香剤の内職」ではなく解体の内職。野尻・久保・秀島さん達とやる。午後1部のエアロビは、水越君が一人騒いでいた感じ。斎藤君と組んだ俺。カルチャー音楽あり、久々に好きな歌を弾いたが誰か歌っても良かったのに...。オリジナルで俺が歌うか今度...! 帰りは増田さん、途中から桑原君と帰る。



22日 今週より畑の俺達A班。それは良いが朝より、水越君の仕事態度で「集中力が一気に失せた!？」水越君は何でもかんでも、自分中心に動いている!と思っている。そして、今日より女性の職員、須田さんが加入する。今後、楽しみだ。職員も女性が、多くなったと思う。

あしの家だより



【西新井ホーム】

竹内 東子

令和元年 長かった梅雨がやっと明けました。いきなり猛暑となりました。夏といえば、入道雲・太陽・夏祭り・金魚・風鈴などワクワクしてきますが、体調管理には気を付けなくてはなりません。熱中症にならないようにホームでは毎朝、皆さんにコップ一杯のお水を飲んでから出勤してもらっています。また、この暑さで食欲が落ちないよう夕食のメニューを考えています。和也さんは最近、オニオンライスがお気に入りの様子です。いつも「タマネギのサラダ食べようね」とリクエストしてくれます(笑) 皆さんに好き嫌いなく完食してくれるので作りがいがあり、とてもうれしく思います。皆で食卓を囲む食事時間はとても楽しく、賑やかです。明久さんは、切り干し大根を「けりぼし大根」とダジャレを言ったり、奥さんもムードメーカーで作業所での出来事をいろいろ話したりして、場を盛り上げてくれます。

勝さんは仕事で疲れていても必ず食器拭きを手伝ってくれます。裕さんはテーブルを隅々まで綺麗に拭いてくれます。仁さんも「ごちそうさまでした」と、自分の食器を流しまで運んでくれます。食事が終わり、21時にはさっきまでの賑やかさはどこへやら、皆さん自分の部屋にさっさと戻ってしまいます。ちょっと淋しい……。 (笑) 勝さんと言えば、草加市から「風疹」の抗体検査をして、抗体が無ければ予防接種をしましょう！というお知らせが来たので、抗体検査をしました。注射が苦手で、注射(採血)をするとわかると何日も前から緊張してしまうので、当日検査をすることを伝え、作業所看護師の釜本さんと一緒に行ってきました。そして検査結果は、「抗体あり」つまり、予防接種はしなくてもよい！との事。注射しなくて済んで良かったですね。普段の健康管理だけでなく、こういった区や市から送られてくる検診なども利用しています。



さあ、これから熱帯夜が続きそうです。皆さんが快適に眠れるよう、各部屋の温度調節も必要です。夏本番、今年の夏も元気にがんばりましょう！

【西伊興ホーム】

入江 美千代

梅雨が明け、木々の葉が生い茂る季節となりました。青木さんは最近毎週末自宅に帰りようになりました。ホームに戻って来ると、「〇〇を食べました！」と必ずお昼に食べた物を教えてくれます。花田さんはお家で何をしていたの？と聞くと「本を読んできました～」と伝えてくれます。(どんな本を読んではいるのかな?) 松本さんは月一回の土日をホームで過ごすようになりました。日曜日に皆でおやつを買いに行くのがすごく楽しみのようです。安部さん、田沢さんはグランファミリアで、ピザづくりがあり、沢山作り、持って帰ってくれました。皆で美味しく頂きました。

足立の花火大会がありました。増田さんは西新井橋の所まで、一人で見に行き、屋台や花火を楽しんできました。一人で行くのは少し心配でしたが、「行けたよ、楽しかった」と報告があり安心しました。良かったですね。安部さんも家に帰ってお友達と一緒に観たそうです。青木さんも帰省中に「花火大会 見た！」と教えてくれました。8月は夏旅行・海水浴があり、メンバーさん達みなさん
楽しく楽しみにされてます。楽しんでくださいね。



熱中症や食中毒の怖い季節です。手洗い、うがいの徹底と水分補給や室温管理、体調管理をきちんとしていきたいとします。

作業所日記

吉井 祐気

7月になり夏らしく晴れる天気が続くかと思ったら今年は梅雨明けが遅く、毎日雲に覆われ雨の日が多くて、低気圧のせいでしょうか、時々頭痛がしました。今月は特にイベントや行事もなく普段どおり内職や畑の作業をして過ごしました。

内職では前半は全体的にどこも閑散期で、少ない仕事をどのようにメンバーに振り分けるかに苦労しました。午後になって畑仕事の応援に行くこともありましたが、しかし8月のお盆前の忙しさででしょうか、後半を過ぎるとだんだんと多くもらうようになり、短期間での急ぎの仕事も3、4種類重なって、大忙しになりました。去年のも夏の始まりは内職の仕事は少なく、お盆前に忙しさが集中しました。

自転車清掃は合計26台と普段の月と大体同じ台数でした。最近では新しそうなものは少なく、錆びた、古そうな自転車を多く預かるようになりました。使い古した自転車を放置して移送所に運ばれてくるのではないのでしょうか。そうした自転車でもリサイクルはしますが、どうしてもどこかが壊れていて売れそうにない自転車は、カゴやタイヤ、サドルなど使える部品だけを再利用します。



また、ぎんなん、ねぎの木箱作業は安定して注文を頂いています。こちらでも少数精鋭でやっているのですが、時々、期限ぎりぎりの納品になっています。ぎんなんの木箱はこれから秋になると今まで以上に忙しくなりますので、内職作業が少ない時などにすすめておきたいと思います。

公園清掃では週に1回、古千谷西公園と入谷東児童遊園に清掃に行っていますが、昔に比べてゴミのポイ捨ては少なくなりましたが、子供が食べる駄菓子の小さな袋は相変わらずよく落ちています。雑草は、つる草の成長が早く、雨が降るとよく伸びます。ドクダミなどはすぐには成長しません。公園の植木は定期的に剪定されるので、その後は挟まった缶やゴミが見つかりやすくなります。今月は曇り空の日が多く、雨がよく降ったので気分はすっきりしませんでした。



8月は梅雨明けしてさっそく3日、4日の土、日で夏旅行の海水浴があります。ニュースによれば今年は海開きをしても気温が低く、人が少なく寂しい海開きとなっています。痩せている私には冷たい水は骨身にこたえます。梅雨が明けたので、晴れた夏空のもとで海に入りたいです。またそのあとのお盆休みは今年も11、12日が休日なので5日間と長くなります。休日が長いのはうれしいですが、連休明けの体調が心配になります。いよいよ暑さも本番、暑さに負けず頑張りたいと思います。

< 花売り情報 >

8月 1日(木)・20日(火)・28日(水) 竹ノ塚センター

8月 8日(木) ベルクス南花畑店

8月21日(水) ビッグ・エー南花畑店

8月22日(木) ベルクス古千谷店

BigA 花畑店の花売りはお休みします

9月7日(土) フェスタデバンパー(竹の塚ひまわり園)

《口腔ケアについて学びました》

6月22日の家族会で、東京都立心身障害者口腔保健センターの歯科衛生士さんに来ていただき、「歯周病予防のための日常管理について」というテーマで講習会をしました。歯周病と全身疾患との関連や歯磨き用具の使い方についてのお話を聞いたり、センターでの実際の治療の様子などの動画を見たりしました。歯科医院に行けずなかなか治療が出来なかった方や、重度の歯肉炎の方もセンターでの治療で改善しており、お口の中が整うと不快感がなくなるので偏食や歯磨きの仕方も良くなるようです。なかでも自閉症の方は口の中の感覚が敏感な方もいるので触られるのを嫌がる事も多いのですが、そのような場合も専門的なアプローチやマッサージで治療につなげていました。



今まで自分で歯磨きが十分にできていなかった人が、電動歯ブラシを使用しきれいに磨けるようになった動画があり、驚きでした。

今回は家族会で行いましたが、あしの家の職員も2人参加しました。あしの家のメンバーさんは作業所の近くの歯科医院に通っているのですが、やはり歯石の付着や歯肉炎が多いです。スタッフさんはあの手この手色々な方法で一人一人に合わせて治療や歯磨きをしてくれています。何かお困りの場合は、歯科医院に相談しらせてみるのもいいですね。いつまでも自分の歯で毎日の食事を取れるという事は簡単なようで簡単ではありません。定期的な歯科受診や適切な治療を受けるなど、お口の健康を守る努力が必要です。

歯科衛生士さんの話を聞きながら、以前勤めていた病院では動脈硬化で血管の壁についた汚れの中から歯周病菌が検出される事もあったな…と思い出しました。歯周病菌や炎症物質が血管に入り込み、血管を詰まらせてしまうのです。たかが歯周病、されど歯周病。これを機にご家族みんなで歯や歯茎の状態をチェックしてみてもどうでしょう。



東京都立心身障害者口腔保健センターでは、治療が難しい人の為に吸入麻酔や全身麻酔を使つての日帰り治療も行っており、パンフレットを頂きました。ご興味ある方はお声掛けください。

(看護師 釜本)

編集後記

参議院選挙が終わった。投票率の低さは正直想像以上。どうしたら投票率が上がるか？いろいろ案はあるだろうが、先ずは家庭や学校で今の生活について（社会の様々な事について）普段から話し合う事、気にかける事から始めて、それは＝政治につながっているのだという事が実感できるようにならないと、選挙に行こう！行かなければ！という気持ちにはなれないのかもしれない。先の長い話したが、地道に取り組むしかないのだろう。

さて、「オープンダイアログとは何か」（齋藤 環 著・翻訳 医学書院）という本を読んだ。これは、フィンランドから始まった「開かれた対話」＝ミーティング を行いながら精神症状緩和をめざす療法だ。ミーティングの参加者は「患者・その家族・医師・看護師・セラピスト・本人と関わりの深い友人等」で参加者全員が平等な立場で、症状が改善するまで毎日行われる。ミーティングは全員が発言し、医療チームで行われる話し合いもすべて患者さんの前で行い、薬物治療や入院は極力避けるが、必要な場合には患者さんを含めたミーティングで決定する、というもの。大事なものは「本人」のいないところで治療方針等を決めない！という事。そしてもう良いと言えるところまで、ずっと同じ人が関わり続けるという事。私たちの日々の支援の中でも重要な事だと共鳴した。この「ダイアログ」という言葉は「対話」と訳されるが、情報交換・結論を求める事を目的とするのではなく、人々がものごとや互いの立場を理解しあったり、わかったことを行動に移したりする、そのきっかけになるような「創造的なコミュニケーション活動」のことを意味する。「ダイアログ」という考え方は、日々の生活・仕事の中で必要な考え方であるし、個人も組織も「対話」することで学び、成長し、変わることができるのではないかと思える。より良い職場づくりに活かしていこう。梅雨明けと同時に猛暑！皆さまご自愛の上楽しく夏を乗り切りましょう。